

被災現場において迅速かつ確実に、さらに安全に復旧作業にあたることができるよう、国土交通省が保有する災害対策用機械の操作技術の習得・向上を目的として協力業者向けの訓練を実施しました。

今年度は総勢、協力業者85社212名、職員20名、就業体験実習生2名と昨年度よりも多くの参加がありました。

- 開催日時 令和5年7月27日（木）及び28日（金）
- 実施場所 中部技術事務所構内（名古屋市東区大幸南1-1-15）
- 参加者 災害時協力業者34社69名、職員4名、就業体験実習生2名
- 内容 排水ポンプ車・照明車(10m級、20m級)の操作訓練



照明車10m級の設営訓練状況



照明車20m級の設営訓練状況



排水ポンプ車の設営訓練状況



今回は熱中症対策を施し、訓練を行いました。



一部の訓練内容を屋内で実施



送風機を使用



待機支援車（休養場所）を設置



車内はエアコン、簡易ベッド完備

Twitter
やっています

